



第4回定例市議会 代表質問

白石区複合庁舎整備について

Q 2016年、新庁舎として生まれ変わる白石区役所。たくさんの区民が集う場として、まちづくりの起爆剤にもなり得る施設です。単に今ある4つの公共施設が集まった便利な複合施設ということではなく、新しい時代に対応し、未来を見据えた施設整備になるために、市民に対し今までにないどのようなサービスを提供できるのか。

A 新しい白石区役所は、地下鉄コンコースとも直結し、イベント・情報発信にも利用可能なスペースを確保。元気カフェの設置、子どもたちの成長を支える読書活動推進機能の導入など、より一層開かれた利用しやすい施設へ。民間機能を導入は、公共機能との相乗効果や、地域に貢献できる機能を重視し、定期借地方式で事業者を来年度以降公募する。私たちの街が、未来に向けより良い街になるように、みなさんの意見を聞きながら整備していきます!!



山口かずさ
事務所

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条2丁目6-20 ローソン札幌菊水3条店2F
TEL/FAX (011)812-1133
URL <http://www.yamaguchikazusa.jp/>

山口かずさ |

検索

札幌市政に関する皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください。

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所17F
TEL(011)211-3212 FAX(011)218-5121

かずと通信

山口和佐市政だより No.27
発行：札幌市議会
民主党・市民連合

今年も頑張っています!!

第4回 定例市議会 代表質問

民主党・市民連合を代表して、本定例会に上程された諸議案、ならびに諸課題について、札幌市の考え方を質しました！

【財政運営】
脆弱な財政基盤を充実強化させたい。

Q 市税等の自主財源をできるだけ多く確保するためには収納率の向上など、歳入確保対策が必要。

A 全体的な債権管理の精度を向上させ、収入額や収納率の底上げを図ることを目的に、条例を制定したい。

【災害対策】
第二に市民の安全・安心を守りたい。

Q 福島第一原発事故に伴う災害廃棄物の広域処理受け入れについて、国の示すガイドラインでは市民の安全を守ると思えません。

A 災害廃棄物の移動から最終処分まで安全確保のための十分な基準や手段が不明確。市民の安全を守る観点から受け入れを行う考えはない。

【子育て支援】
ワーク・ライフ・バランスの実効性を高めたい。

Q 経済状況の厳しい今、働きながら子育てをする親の増加に伴い、仕事と子育ての両立や職場環境の改善について

の取り組み状況と今後の方向性は。

A 助成金支給や、アドバイザー派遣、市との契約優遇を行ってきた。今後は、事業所内保育施設への補助制度、市の融資利子の一部助成制度を創設する。

【子育て支援】
ひとり親家庭への支援の充実が必要です。

Q 同じひとり親でも、寡婦控除の差から婚姻歴のないシングルマザーが利用する保育料に年間最大17万円という大きな差が発生している。寡婦控除のみなし適用の実施を行うべき。

A 特に低所得階層において影響が大きいことは認識している。一連の保育所保育料の見直しと併せて実施に向け検討する。

【排雪支援】
冬の生活道路維持は市民との協力が不可欠です。

Q 公共工事縮減や東日本大震災復興支援の影響からダンプトラックが徐々に減少しているなか、除雪パートナースhip制度、市民助成トラック制度について将来的なあり方は。

A トラック台数の推移を見極め、排雪のルールを徹底し市民への理解を求めながらさらなる排雪作業の効率化に取り組み、排雪支援制度のあり方を検討。